

## 聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

研究課題名	胆道癌における BillN の意義についての検討		
実施予定期間	承認後～2021年3月31日		
対象患者	当院で胆管癌の手術を行った患者さん		
対象期間	2010年1月1日～2019年12月31日		
研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院		
対象診療科	外科		
研究責任者	氏名	吉田 直裕	所属 外科
使用する資料等	診療情報より下記事項を調査します。 ・患者情報：年齢、性別、BillNの有無、腫瘍マーカー、症状、治療法（術式）、術後の経過、病理診断所見、無病再発生存期間、生存期間、転帰 ・観察項目：血液検査データ(腫瘍マーカーなど) 検査画像（CT、MRI、ERCP）		
研究の概要	胆管癌手術の際に、胆管切除断端にBillN(Biliary intraepithelial neoplasia)が存在することがあります。BillNは、胆管癌の前癌病変とされていますが、切除断端BillN陽性の場合の予後や臨床的な意義は明らかにされていません。この研究では、切除断端BillN陽性と陰性の患者さんのデータを比較し、検討します。		
倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2019年 10月 18日	
研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
結果の公表	学会や論文等で発表いたします		
個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。		
知的財産権	聖マリア病院に属します		
研究の資金源	特にありません		
利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 外科 吉田 直裕		
	電話	0942-35-3322	